

乱高下相場だからこそ注目の 大化け期待の「財閥系銘柄15」

中東情勢は緊張と緩和がないままになり、原油価格の乱高下で株式市場も大荒れの展開が続いている。いまだ情報が錯綜し続け、確固たる先行きも見通せない状況だ。

そうしたなか、投資先として有力なのが「財閥系銘柄」とカブ知恵代表の藤井英敏氏は言う。

「地政学リスクが高まった危機的状況では、グループ内の結束力を活かしてグローバル展開などができる財閥系企業の結びつきが強みとなります。財閥系銘柄といえば国内では大型株とみなされることが多いですが、米国の巨大テック企業と比べれば時価総額もまだ小さく、「成長企業」と言えるほど上昇余地があると見ています」

三菱・三井・住友の3大財閥系銘柄は「安定的だが成長性に乏しい」と評価されることもあったが、「その認識は大きく変わりつつある」とマーケットバンク代表の岡山憲史氏も見る。

「不安定な局面において投資を手控えたり、安全資産に逃避したりする投資家は多いですが、このような環境下だからこそ改めて財閥系銘柄に注目すべきでしょう。目下の世界情勢によってむしろ「資源・防衛・インフラ」というテーマが明確になり、それらを網羅する財閥系企業に資金が集中する構図が浮かび上がっています。地政学リスクと資源価格の変動を収益機会に転換できる財閥系企業は、安定と成長を兼ね

備えた稀有な存在となっています。

何よりグループでの事業領域が幅広いため、景気の波などの影響を受けにくく、株価も底堅いと言えるでしょう」

そうした「財閥ブランド」に特化した金融商品もある。三菱商事や三菱地所といった三菱系企業を組み入れて東京海上アセットマネジメントが運用する投資信託「ダイアセレクト日本株オープン」だ。前出の天野氏が説明する。

世の中が不安定であるからこそ「安定と成長を兼ね備えた銘柄」に目を向けるのは、たしかに有効手段かもしれない。

前出・藤井氏は「経済の血液である資金を流す心臓となる金融機関はど真ん中」として三菱UFJフィナンシャル・グループと三井住友フィナン

A1！半導体関連も

シャルグループの2メガバンクについて言う。「利上げの見送りで株価は出遅れています。今後の利上げに伴う株価上昇を見越せば仕込み時。財閥グループの中核企業で資源高が追い風になる商社（三菱商事、三井物産、住友商事）も要注目と言えます」

「目と見ています」（藤井氏）

さらに注目すべきは、そうした「ど真ん中」の銘柄以外にも大化けが期待できる「財閥系銘柄」があるという点だろう。「三菱系では、著名投資家のウォーレン・バフェット氏が率いたバークシャー・ハサウェイグループとの資本・業務提携が注目の東京海上ホールディングス。三井系では、防衛関連と原子力関連の双方で注目が高まっている日本製鋼所。住友系では、国内唯一の金山を所有する住友金属鉱山が狙

「半導体やスマ小向け材料に強みがある三菱ガス化学は、高い競争力を持ちながら市場での認知度が低く、隠れ財閥銘柄

佐藤愛子の全て

情の人の

母・佐藤愛子



杉山響子

定価1,870円税込
絶賛発売中!! 小学館

阿川佐和子さん
大絶賛!

投資のプロたちが注目!

大化け期待もできる財閥関連銘柄

| | 企業名(市場・証券コード) | 株価 | 注目ポイント |
|-----|---------------------------------------|---------|---|
| 三菱系 | 三菱ガス化学 (東証プライム・4182) | 4045円 | 基礎化学品や機能化学品が主力で半導体やスマホ向け材料にも強みがある、「隠れ財閥銘柄」。(岡山氏) |
| | ENEOSホールディングス (東証プライム・5020) | 1376円 | 国内首位の石油元売り。子会社だったJX金属は昨年の上場後に急騰し、連れ高にも期待。(天野氏) |
| | 三菱重工業 (東証プライム・7011) | 4547円 | 総合重機最大手で原子力、航空・宇宙、防衛関連など国家戦略を担う分野に強みを持つ。(岡山氏) |
| | 東京海上ホールディングス (東証プライム・8766) | 7857円 | メガ損保。米投資会社パークシャー・ハサウェイグループとの資本・業務提携で業績拡大に期待。(藤井氏) |
| | 日本郵船 (東証プライム・9101) | 5729円 | 海運業界大手。日米協力のアラスカLNG事業でエネルギー輸送を担う可能性も。業績拡大に期待。(天野氏) |
| 三井系 | 東レ (東証プライム・3402) | 1111円 | 炭素繊維で世界トップクラス。航空機や自動車の軽量化に伴う需要増に期待。(藤井氏) |
| | 三井化学 (東証プライム・4183) | 1925円 | 石油化学系事業を主力とする総合化学メーカー。化学メーカーとしては割安で上昇期待がある。(天野氏) |
| | 日本製鋼所 (東証プライム・5631) | 9552円 | 防衛関連機器や原子力発電所向けの部材などが好調。「防衛」「原子力」関連として注目。(藤井氏、天野氏) |
| | 三井金属 (東証プライム・5706) | 3万1630円 | 非鉄金属大手で銅箔生産では世界首位級。データセンターで使われる特殊銅箔製品の需要拡大が続く。(岡山氏) |
| | 三井E&S (東証プライム・7003) | 6290円 | 船舶用エンジンと港湾クレーンを手がける。トランプ氏の中国排除の動きで需要拡大に期待。(天野氏) |
| 住友系 | 住友林業 (東証プライム・1911) | 1426円 | 木造軸組工法に定評がある住宅大手。戸建て分譲と集合住宅開発を展開する米国事業が利益の柱に。(岡山氏) |
| | 住友化学 (東証プライム・4005) | 495.3円 | 総合化学大手。子会社・住友ファーマのiPS細胞を使った再生医療製品が製造販売承認を取得。(天野氏) |
| | 住友金属鉱山 (東証プライム・5713) | 9240円 | 国内で商業的規模の操業が行なわれている唯一の金鉱山を保有。金価格の高騰が追い風に。(藤井氏、天野氏) |
| | 住友電気工業 (東証プライム・5802) | 1万210円 | 国内首位の電線メーカー。EVやAIデータセンター向けの需要拡大で株価上昇が期待できる成長株。(岡山氏) |
| | 日本電気(NEC) (東証プライム・6701) | 4042円 | 産業エレクトロニクス大手の一角。JAXAからの受注もあり、宇宙関連銘柄としても注目。(天野氏) |

※財閥ごとに証券コード順に並べた。株価は3月25日終値。注目ポイント末尾の()は銘柄を選んだ話者。単元株数は100株。

として期待したい。三井金属は、半導体材料やAIデータセンターのサーバーなどに使われる特殊銅箔製品の需要拡大で大化け余地を秘めた存在。国内首位の電線メーカーである住友電気工業も、AIデータセンター向けの需要拡大で中長期的な株価上昇が見込まれます。天野氏は、供給不足懸念が高まっている「原油」関連に目を向ける。「三菱系では、ここに来て注目されるアラスカ産原油を運ぶ役割を担うとの思惑がある日本郵船、子会社のJX金属が昨年上場し、株価上昇の恩恵が期待できるENEOSホールディングス。三井系では、造船で中国に對抗したいトランプ政権の思惑が追い風となる港湾クレーンの三井E&Sを挙げたい」

世界情勢が厳しさを増すなか、日本を支えてきた「財閥」の力が輝きを増している。

『週刊ポスト』次号(4月17・24日号)は4月6日(月)発売です
一部地域で発売日が異なります